

「塔寺山いこいの森百年委員会」の紹介

設立趣旨

平成22年、会長が町の同意を得て、数人の有志と、「い こいの森」の再興整備活動を始めたことがきっかけとな り、百年先の子孫に誇れる素晴らしい綺麗な山を残そう と、平成24年に設立されました。

슾

設立趣旨に賛同した有志で構成し、現在の会員は17名。

活動内容

これまで10年間かけて、桜(約100本)、もみじ(約 50本)、やまぶき、つつじ、しゃくなげ等の多彩な植栽と 歩きやすい遊歩道の整備をしてきました。また、植栽時に 「桜エリア」と「もみじエリア」の2つに分けることで、 年間を通じて、四季折々の木々に触れ、自然に親しみ、山 歩きを楽しめる、本当の「いこいの森」を目指して周辺整 備を進めています。

また、最近では「いこいの森活動」とは別に、新規活動 として、『くるみ部会』を立ち上げ、遊休農地を利用して町 特産の「くるみ」を植栽しており、地域の農業振興に寄与 する活動にも取り組んでいます。

問合せ先 会長 白井 岷吉 (16.0242-83-2554)

度んげの宝 寺山いどいの森百年委員会

次

「あたらしい議会議員の紹介」(2P~3P)

- ◆ 正副議長挨拶、議会構成 …… 4~5 P ◆ 令和 2 年度当初予算 ····· 6~7 P
- ◆ 予算特別委員会 ······ 8~9 P
- ◆ 第1回定例会の主な審議案件 …… 10~11 P
- ◆ 令和元年度補正予算 …………………… 12 P
- ◆ 一般質問 ······ 13~17 P ◆ 議会の動き ……………… 18~19 P
- ▶ みなさんの声・編集後記 ………… 20 P

養員の紹介

(7) (6) (5) (4) (3) (2) (1) 趣味 党派 住所 所属常任委員会 町政について 座右の銘 電話番号 当選回数

氏 顔 写 名 真 (年齢)

議席番号

員定数 業 期か 6

平成28年6月より、議会改革特別委員会において、約2年間に及び協議がなされました。

平成30年第1回定例会において、議員定数を2名削減し、14名とする「会津坂下町議会議員定数 条例の一部を改正する条例」を提出し、賛成多数で可決されました。

これにともない、常任委員会数も3から2へ再編されました。

(6)苦しい、疲れた、 (5)剣道、子育て (7)若輩ながら、精一杯務めてまい ます。 ります。よろしくお願いいたし は、 人の命は救えない もうやめたで

(6)有言実行

(4) 文教厚生常任委員会

(4)総務産業建設常任委員会

(5)書道、楽器演奏(チェロ、ピアノ

(3)日本共産党 (2) 83 -3 2 4 8

2 回

(3)無所属 2回

(4)総務産業建設常任委員会

(5)ジョギング、

一所懸命

⑦どんな難問にも答えはある。

住 多

①大字新開津字村内86番地

(1)字松ノ目1564番地

地

29

横

山

智

代

64



4番

(2) (1) 大字宮古字中 5 8 7 (5) 音楽 (7)町民皆様の声をパイプ役として (6)感謝・継続は力なり (4)総務産業建設常任委員会 (3)無所属 1回 町政にしっかりと届け坂下町の な議員として心掛けてまいりま 活性化に努めます。皆様の身近 大字宮古字中西66番地



60

蓮

沼

文

明

60

1番

5番

(6)金が射 (6)金が射 (6)金が射 (6)金が射 (6)金が射 (6)金が射 (6)金が 1 4 7 6 スポーツ 番地



2番

7町民の声を聞き、 であると思います。 やさしさのある町政が必要 町民に寄りそ (知恵を出

し合う)

ための町政を希求します。 と創造のまちづくり、暮らしの 民目線を失わず、たゆまぬ刷新 様な視点への柔軟性を備え、 渡 部 正 司 66

6番

(5) 生け花 (3)無所属 (7)本来なら行政は町民の方々の (6)精力善用 (4)文教厚生常任委員会 担を軽減する施策を取り入れる 活力も視野に入れ協力を願う事 べきだが、現状に於いては町民 が必要と考えます。 2 回 自他共栄

物 江 政 博 64

(2) (1)字大道2431番地

1



3番



(1)大字坂本字上新田丁1 (5)鉄道写真撮影、気まま (5)鉄道写真撮影、気まま (5)鉄道写真撮影、気まま

気ままな家族旅

大字坂本字上新田丁1番地

五十嵐

夫

70

制の権限、機能の適正な運営を(7)地方自治の根幹である二元代表

をはかり議員改革への取り組みの役割の発揮、議員の資質向上の役割の発揮、議員の資質向上の議会

を行います。

あたらしい

(3)無所属

3 回

(7) (6) (5) 語学 (5) 語学 (5) 語学 (6) 知行合一 (7) 身近な政治の窓口として、A

≈新糖成

(2) 大字束松字上野中819番地 小 畑 博 司



7番

67

(7)適正な行政執行をしっかりと検 (6) 一人は万人のために、 (5)音楽鑑賞、囲碁 (4)文教厚生常任委員会 きるよう提言しつづけます。 能な未来へ向かう政策を実現で 人のために 証しながら元気の出る、持続可 万人は

11番

12番

(2) 82 — 2 5 5 3 (1) 大字福原字福川原 9 1 1 番地 1 佐 藤 宗 太 40

山

口

享

58

渡

部

順

子

62

8番

酒 井 育 子 79

青

木

美貴子

65

(1)大字気多宮字宮ノ内12番地(1)大字気多宮字宮ノ内12番地(1)大字気多宮字宮ノ内12番地(1)大字気多宮字宮ノ内12番地(1)大字気多宮字宮ノ内12番地(1)大字気多宮字宮ノ内12番地(1)大字気多宮字宮ノ内12番地(1)大字気多宮字宮ノ内12番地(1)大字気多宮字宮ノ内12番地(1)大字気多宮字宮ノ内12番地(1)大字気多宮字宮ノ内12番地(1)大字気多宮字宮ノ内12番地(1)大字気多宮字宮ノ内12番地(1)大字気多宮字宮ノ内12番地(1)大字気多宮字宮ノ内12番地(1)大字気多宮字宮ノ内12番地(1) (7)(6)健士 期一会 真実一路 観葉植物鑑

な」が自信をもって誇れる町づ 祉の「まち」。住んでる「みん 健全な財政確保で、 くりをめざしてまいります 一をめざし安心して暮らせる福 一の環境づくり、健康寿命日本 子育て日本 (2)(1)大字宮古字中西29番地(5)(4)(3)(2)(1)大字宮古字中西29番地(7)財政健全化を目指しつつある町政の有り方を継続しながらも町民へのサービスを重点していかなければならないと思う。どん

柔軟性に満ちた町政を作りあげ な状況の中でも生き残れる強く

ていくべきかと思う。

(7)第6次振興計画が始まります。(6)公平公正 (5映画·落語鑑賞 (4総務産業建設常任委員会 (3)無所属 3回 す。更に政策提言をしてまいり しっかりチェックしてまいりま であります。しっかり審査し、 実施計画の最重要点が財政再建 13番

政策、産業振興に粉骨砕身努めはかるために必要不可欠な経済

てまいります。

さまの代弁者として、子育て・ 教育支援と共に、福祉の充実を

みな



9番

(6)終わり良ければすべて良

(7)財政健全化、若者定住対策を最

(5) ウォーキング

水 野 孝 70



必要であります。町民、町、議(7持続可能なまちづくりの為に未 けない、安心して元気な町 りの為に働きます。 会がワンチームとなり災害に負 成らぬは人のなさぬなりけり



10番

興を諮って参ります。

又、福祉の向上、農商工業の振

しを議会で対策を提言していく。

弱者の足となる公共交通の見直

重要課題として取り組む。交通

正副議長就任あいさつ



副議長 青木 美貴子

新緑の候、町民の皆様方には益々ご健勝のこ ととお慶び申し上げます。

去る、4月3日に開催されました臨時議会に おきまして、私どもが名誉と伝統のある会津坂 下町議会議長、副議長に選任されました。

責務の重さに、身の引き締まる思いでござい ます。

今期より議員定数を2名減の14名に、3常 任委員会を2常任委員会に再編し、議員の力を



水野 孝一

さらに、「開かれた議会、活力のある議会」構築のため、町民と議会議員が意見を交わす「ば んげ未来トーク(町民懇談会)」の開催や、「議会を代表しての質問」を実施し、議会内で検 討することで、議論を活発化し、町政の課題を共有しつつ、諸課題の改善策を提案してまい ります。

特に今年は、第六次会津坂下町振興計画の初年度の重要な年となることから、町政におけ る財政基盤など課題解決に向け、第六次会津坂下町振興計画の「みんながつながる」を基本 理念とし、町民が夢と希望を持ち、安心して暮らすことのできる町を、私ども、議会議員一 人ひとりが、自らの責務を自覚し、議会基本条例に基づき、町民の意思を的確に町政に反映 できる議会の確立を目指してまいります。

町民皆様の叱正、ご鞭撻をお願い申し上げ、就任のご挨拶といたします。

結集し、町民本位の議会活動に努める所存であります。



町民に信頼される身近な議会を目指し、今後4年間、町政の発展 に議会全員で取り組んで参ります。よろしくお願い申し上げます。 会津坂下町議会議員一同

新しい議会の構成

議長水野孝一副議長青木美貴子

令和2年4月3日 改選令和2年4月3日 現在

委員会名	委 員 長			副委員長				委員								
総務産業建設									目	黒	克	博	横	Щ	智	代
(71)	渡	部	正	司	佐	藤	宗	太	Ш	П		享	酒	井	育	子
									水	野	孝					
文教厚生									蓮	沼	文	明	小	畑	博	司
	赤	城	大	地	物	江	政	博	渡	部	順	子	五	- 嵐		夫
(7人)									青	木	美貴	量子				
議会運営 (4人)	渡	部	順	子	酒	井	育	子	赤	城	大	地	渡	部	正	司

会津若松地方広域市町村圏整備組合議会議員(2人)—

 五十嵐
 一 夫

 山
 口
 享

監査委員(議会選出)(1人)

酒 井 育 子

国民健康保険運営協議会委員(1人)

赤城大地

会津若松地方土地開発公社理事(1人)

渡部正司

委員会名	委 員 長	副委員長	委員						
広報広聴特別	青 木 美貴子	横山智代	目 黒 克 博 蓮 沼 文 明						
(5人)	月 小 天貝丁	(漢 山 管 八 	小 畑 博 司						

総務産業建設常任委員会

文教厚生常任委員会





議会運営委員会

広報広聴特別委員会



